

2020年4月8日
記者発表資料
政策経営部企画政策課
政策研究担当課長 本吉
電話 042-724-2103

町田市・東京都市大学 「町田市未来都市研究 2050」に関する共同研究協定を締結

市は、都市のハード面、ソフト面の学際的研究機関（未来都市研究機構）を有する東京都市大学と「町田市未来都市研究 2050」に関する共同研究協定を締結しました。

この協定に基づき、町田市未来づくり研究所は未来都市研究機構と連携し、2050年の未来の町田市について、テクノロジーの進化による都市や市民への影響を踏まえ、シナリオプランニング（※）という新たな手法を用いた研究に取り組んでいきます。

シナリオプランニングの手法は主に民間企業で行われており、将来の予測が難しい時代（VUCA の時代（※））における市の将来の姿を複数想定し、シナリオごとに課題を認識することで、今後やるべきことの検討を進めます。

※「シナリオプランニング」

企業が事業戦略を立てる手法の一つで、予測のつかない複数の未来を描くことによって、それらの未来に備える知恵を得ることを目的に行われるものです。

※「VUCAの時代」

Volatility（変動制）、Uncertainty（不確実性）、Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性）から頭文字をとって作られたビジネス用語で、不安定要素を抱える予測不能な時代を意味します。

■ 協定名称

町田市・東京都市大学「町田市未来都市研究 2050」に関する共同研究協定

■ 協定締結日

4月8日（水）

■ 協定締結先

東京都市大学（世田谷区玉堤 1-28-1）

学長 ^{みき}三木 ^{ちとし}千壽 氏

■ 協定に基づき行われる主な取り組み

- ・ 2050年の未来の町田市を想定した複数シナリオの作成(2020年度)
- ・ 東京都市大学のサイトを利用した共同研究の情報発信(2020年度)
- ・ 民間企業、研究機関、国、地方公共団体などに向けたセミナー開催(2020年度)